

目次

□巻頭言

近ごろ思うこと……………中岡二郎/1
 新鹿兒島空港建設の工事計画……………定野弘/2
 三郷放水路の工事計画……………小木曾博/7
 白石旭
 青函トンネルにおける機械掘削の現況……………石川正夫/17
 大倉山ジャンプ競技場建設の土木工事……………菊地和男/27

□随想

道路造りも受難時代である……………浅井新一郎/30
 岩石トンネル掘進機施工における岩石の工学的性質と
 ビットの掘削性能に関する実験的研究……………加藤三重次/32
 今後の建設機械化に対する諸問題……………富沢一浩/42

グラビヤ——人工港の誕生（鹿島港の建設）

大形ホイールローダによる
 ロードアンドキャリ工法普及の現況……………小野健/49
 モータスクレーパの普及に寄せて——その近況と課題——
 ………………佐藤裕俊/54
 藤島川中
 高速道路における関東ローム土工の機械化施工……………津田安志夫/58
 建設機械の多様化傾向とアタッチメントの関連性
 ………………高橋九郎/64
 骨材採取に伴う濁水処理の実例……………高橋馨/69

□第6回トンネル工学シンポジウムより

諸外国におけるトンネルシールド機(2)……………遠藤浩三/75
 福井正憲

□建設機械化講座 第94回 現場ファーマンのための土木と施工法

XVII. 建設機械概説
 1. 建設機械の基礎知識(その1)……………布施行雄/81

□工場めぐり

日立建機土浦工場……………高橋宗彰/85
 青木田
 三菱重工業東京製作所相模原工場……………梅田亮弘/88
 二宮嘉

□新機種紹介

住友・リンクベルト LS-2500 AJ 形油圧ショベル……………川瀬忠/91

□建設機械化研究所抄報

試験研究報告 (No. 73)……………建設機械化研究所/92

□文献調査

文献目録紹介……………調査部会/94
 文献調査委員会

ニューズ……………(編集部)/98

行事一覧……………/99

編集後記……………(高橋・島村)/100

◀表紙写真説明▶

日車-MX 700 形
 ホイールエキスカベータ

日熊工機株式会社

人口の増加と驚愕的な経済、産業の発展とともに、山をけずり、海を埋める土地造成など、土木建設工事は次第に大規模化されつつある。一方、労働者不足、工期短縮、施工単価の低減が要望されており、「掘って積み、掘って積み」という所統的な掘削積込機に代わる機械として土工量を連続的に掘削し、積込むホイールエキスカベータが注目されはじめた。

日車-MX ホイールエキスカベータは、この機種のアメリカでの先駆者であるメカニカルエキスカベータ社との技術提携を行ない、アメリカの技術にわが国の国情に合った数々の改造を加えて誕生した超大形連続掘削積込機である。工事規模に応じた機種を選択と、厳正な運搬方法、運搬機との組合わせで高能率をあげ得るよう設計された本機は、次第に大規模化されるわが国の土木建設工事に對処する機械として注目されている。